

# 房日新聞

THE BONICHI SHIMBUN

第19938号 (昭和27年8月23日 第3種郵便物認可)【月曜休刊】

12月4日 火曜日

平成30年(2018年) 旧暦10月27日(赤口)

天気		南西の風 強い
降水	06-12 12-18 18-24	確率 30 20 20
潮位	満潮 02時41分/14時06分 干潮 08時04分/20時58分	中潮 (布良)

## 介護りハビリと保育所

### 「太陽会」の複合施設「SunOURS」完成



完成した「SunOURS」＝鴨川



亀田理事長らによるテープカット＝同

鴨川市を拠点とする亀田信介理事長が、5億5458万円を投じて同市東町に建設を進めていた2歳児までを受け入れられる保育所の複合施設「SunOURS」が完成した。

1日に竣工式が開かれ、関係者らにお披露目された。亀田理事長をはじめとする太陽会関係者、設計管理者の一般建築事務所「モリス」、施工業者の㈱フジタの関係者、来賓の川名康介県議他、鴨川市と亀田グループの医療法人鉄蕉会の関係者ら約70人が参加。テープカットなどで完成を祝った。

式典で亀田理事長は、それぞれの施設の設置目的を交えながら「比較的元気な高齢者とゼロから2歳までの乳幼児の触れ合いによる相乗効果にも期待している」などと述べた。

複合施設が建設されたのは、亀田総合病院の西側(元職員駐車場)。鉄筋コンクリート造の3階建て、延べ床面積約1701平方メートル、1階は介護老人保健施設「たいよう」の短時間通所リハビリ事業「Sundaycare(サンデイケア)」、2階は企業主導型保育事業「ORUsbaby(あわすベビー)」、3階は事務室などとなっている。

太陽会によると、これまで「たいよう」の通所リハビリ事業は、長時間のサービス利用が大半だったが、近年ニーズが高まっている短時間のリハビリに特化。定員125人で、食事や入浴の無い90分2コースと150分1コースで、トレーニングマシンやストレッチチェア、最新の物理療法機器によるリハビリを受けられる。

「あわすベビー」は、

平成28年にオープンした認定こども園ORUsのゼロから2歳児クラスが利用枠の限度となり、新たな入園希望に応えられなくなっていることを受け、亀田総合病院と共同利用する企業主導型保育事業で設置した。定員は、ゼロ(午後2時)から2歳児までの114人。365日稼働が決められている。

定員8人の一時預かり事業も合わせて実施することにしており、働く子育て世代を支援していく。

房日新聞社のインターネットアドレス

<http://www.bonichi.com>